

# 児童クラブの運営に関するアンケート調査結果について(R7-R6 比較)

## 1 調査目的

児童クラブを利用している児童の保護者を対象に、運営内容等に対するアンケート調査を実施しました。本調査により、児童クラブ運営に関する満足度及び課題を把握し、今後の運営改善及びサービス向上に繋げることを目的としています。

## 2 調査概要

### (1) 調査期間

令和7年8月21日(木)から9月3日(水)まで

### (2) 調査対象

児童クラブを利用している児童の保護者(3,029名) ※令和7年8月16日現在

### (3) 調査方法

かこがわオンライン申請システム

### (4) 回収結果

R7 年度	配付数	回収数	回収割合
児童クラブ全体	3,029	1,673	55.2%
うち、市直営エリア	1,644	930	56.6%
うち、委託エリア	1,385	743	53.6%

<参考>

R6 年度	配付数	回収数	回収割合
児童クラブ全体	2,928	1,729	59.1%
うち、市直営エリア	1,590	946	59.5%
うち、委託エリア	1,338	783	58.5%

※直営エリア…市が運営している児童クラブ

※委託エリア…民間事業者に運営を委託している児童クラブ

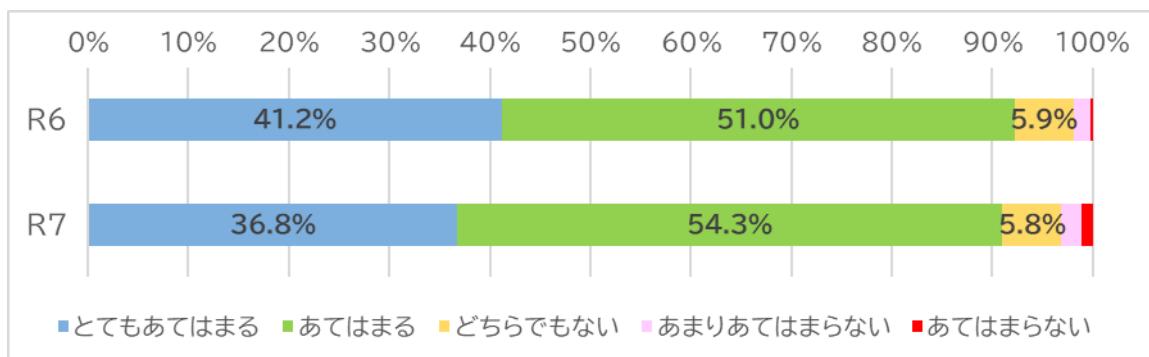
### 3 アンケート結果

※各質問項目の全体、直営、委託に続く( )内は「とてもあてはまる」「あてはまる」の割合の前年度比を表している。

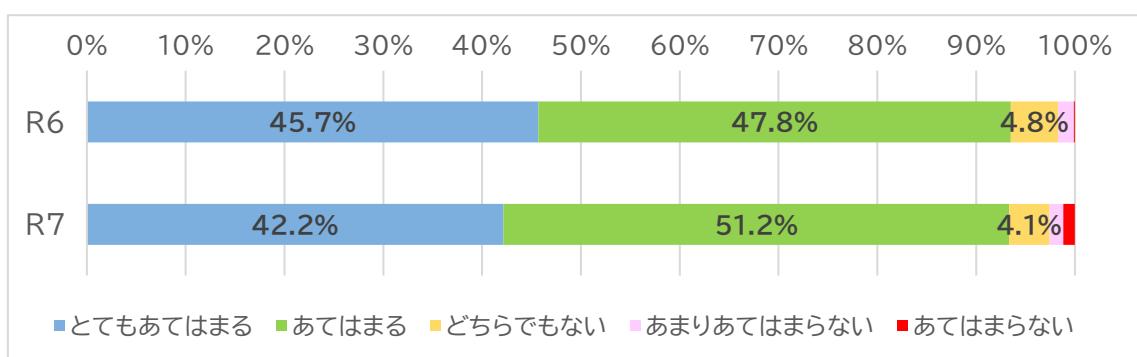
#### 【子どもの満足度に関する項目】

(1) お子さんが安心して楽しく一日を過ごせる児童クラブであると思いますか。

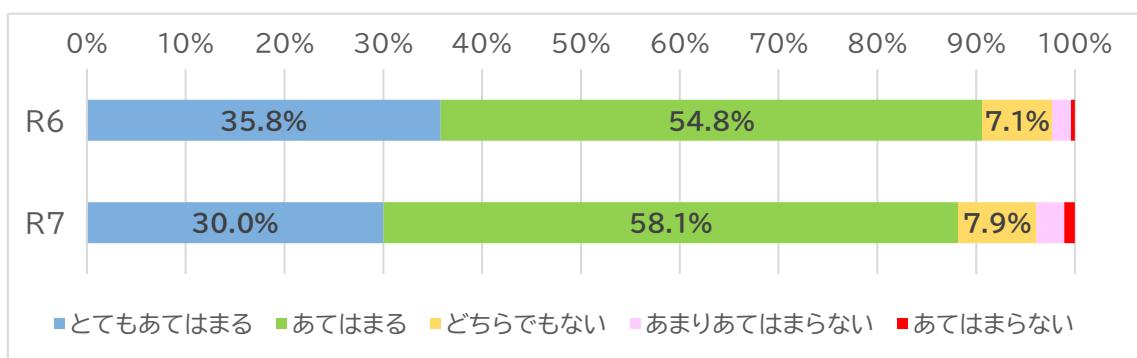
##### 全体 (▲1.1ポイント)



##### 直営 (▲0.1ポイント)



##### 委託 (▲2.5ポイント)

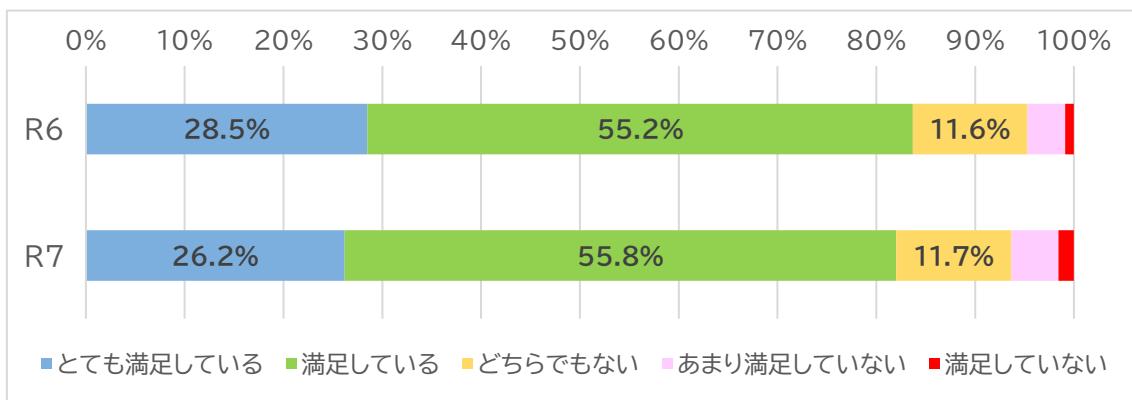


「とてもあてはまる・あてはまる」と回答した理由として、子どもが毎日楽しく通っているや、児童クラブで楽しかった出来事を子どもから話してくれるといった意見があった。

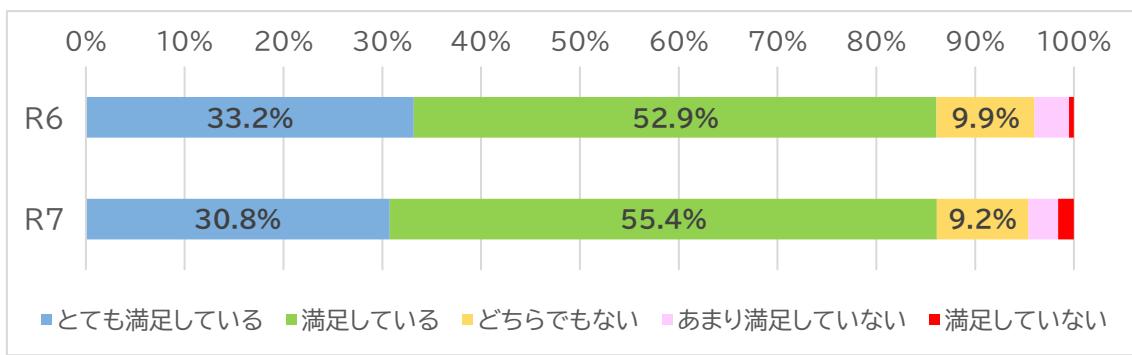
「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した理由としては、支援員・補助員の子どもへの関わり方に対する意見や、外遊びなど好きな遊びができないといった意見があった。

(2) お子さんが児童クラブの生活や遊び方について満足していると思いますか。

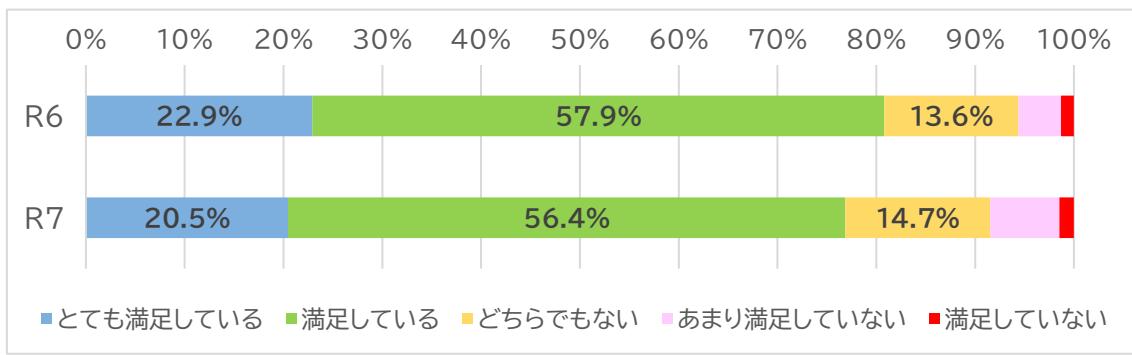
**全体** (▲1.7 ポイント)



**直営** (+0.1ポイント)



**委託** (▲3.9 ポイント)

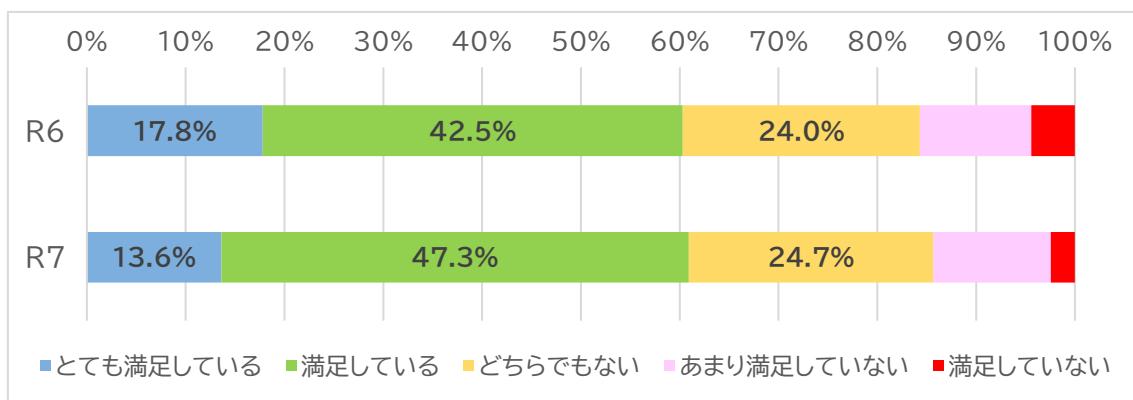


「とても満足している・満足している」と回答した理由として、家ではできない遊び・工作などを経験できているや、子どもが楽しく過ごすためのイベントを定期的に考えてもらっているといった意見があった。

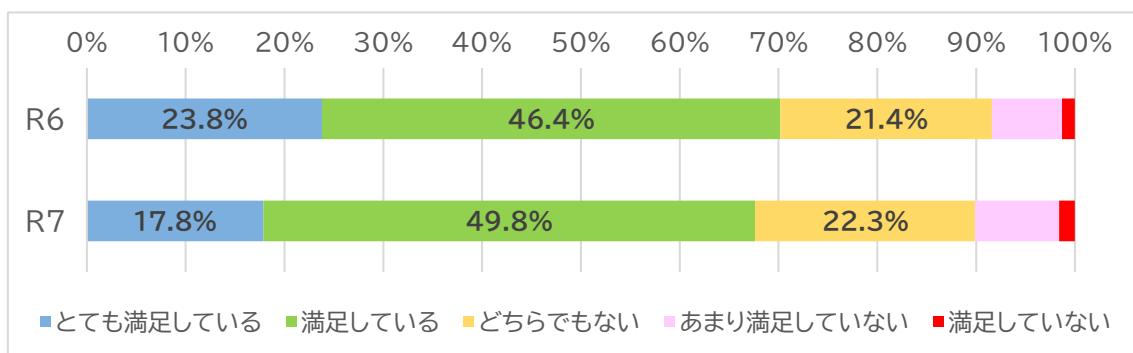
「あまり満足していない・満足していない」と回答した理由としては、他のクラスで実施している遊びやイベントをしてもらえないや、夏休み中に外遊びができないなどの制限が多いといった意見があった。

(3) お子さんがおやつのメニュー・量に満足していると思いますか。

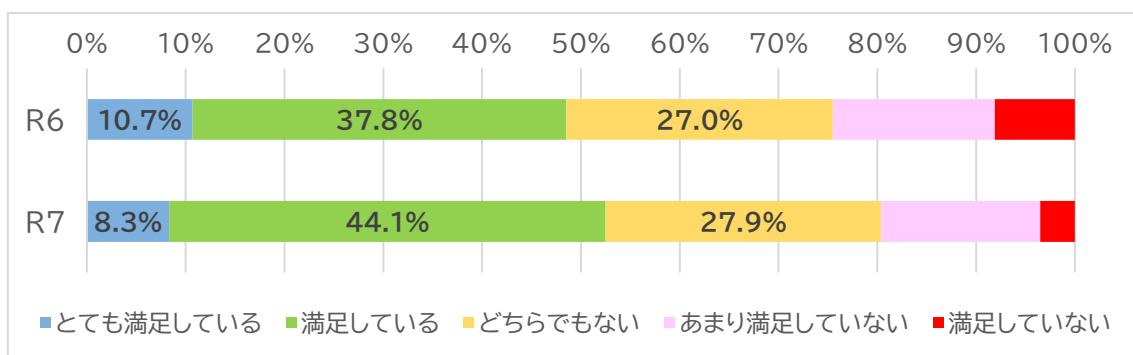
**全体 (+0.6 ポイント)**



**直営 (▲2.6 ポイント)**



**委託 (+3.9 ポイント)**

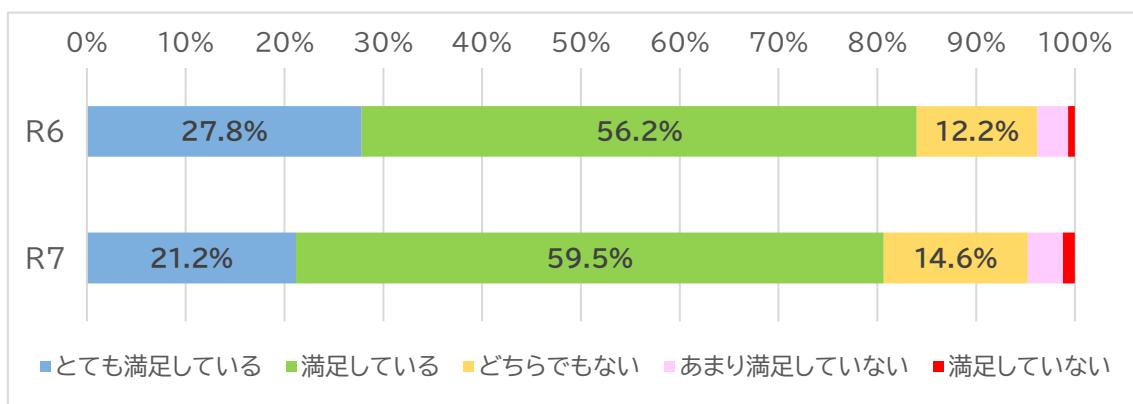


「とても満足している・満足している」と回答した理由として、おやつを選ぶことを楽しんでいるや、色々なおやつを提供してもらっているといった意見があった。

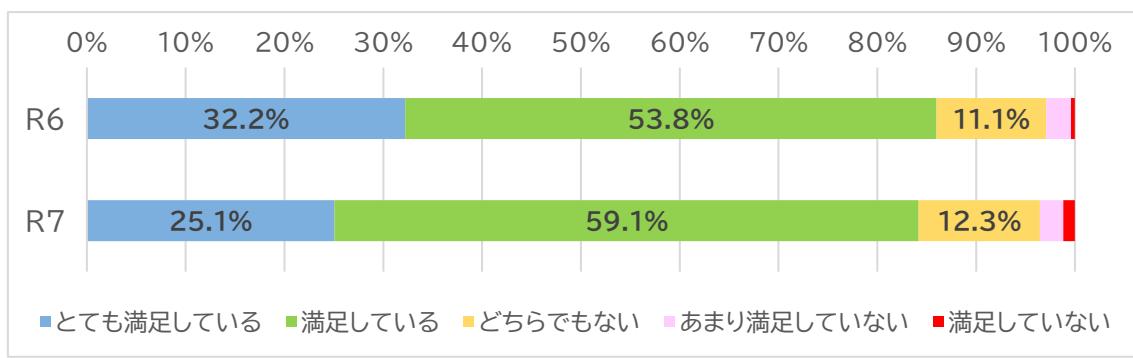
「あまり満足していない・満足していない」と回答した理由としては、量が少ないや、内容が子どもの好むものではないといった意見があった。

(4) お子さんが児童クラブの玩具や書籍に満足していると思いますか。

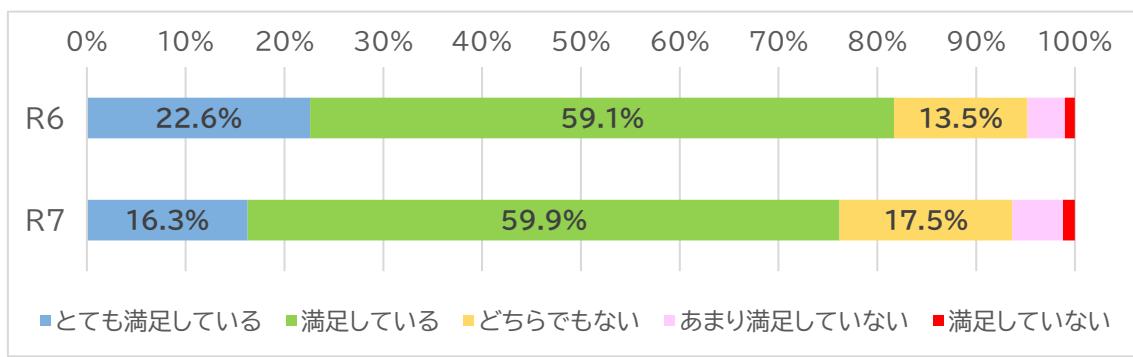
**全体** (▲3.3 ポイント)



**直営** (▲1.8 ポイント)



**委託** (▲5.5 ポイント)



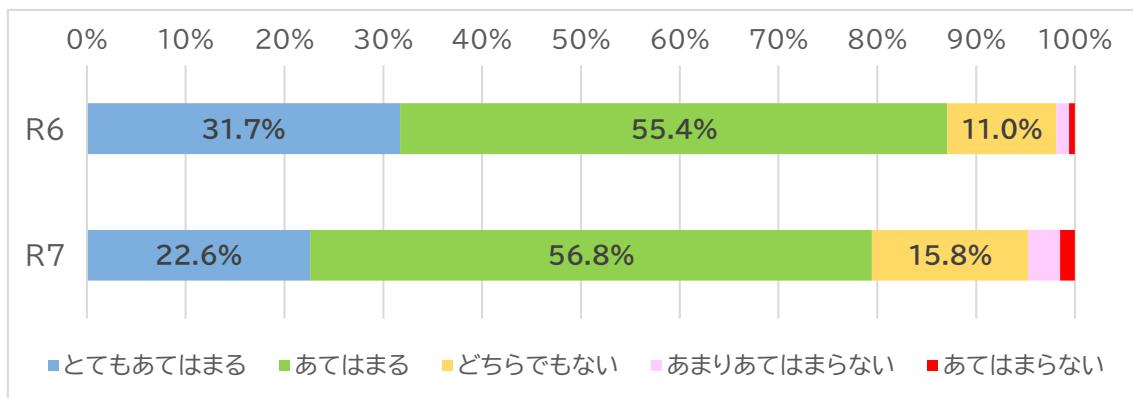
「とても満足している・満足している」と回答した理由として、家にはない玩具や書籍があり楽しく過ごせているといった意見があった。

「あまり満足していない・満足していない」と回答した理由としては、子どもが興味のある玩具や書籍がないといった意見があった。

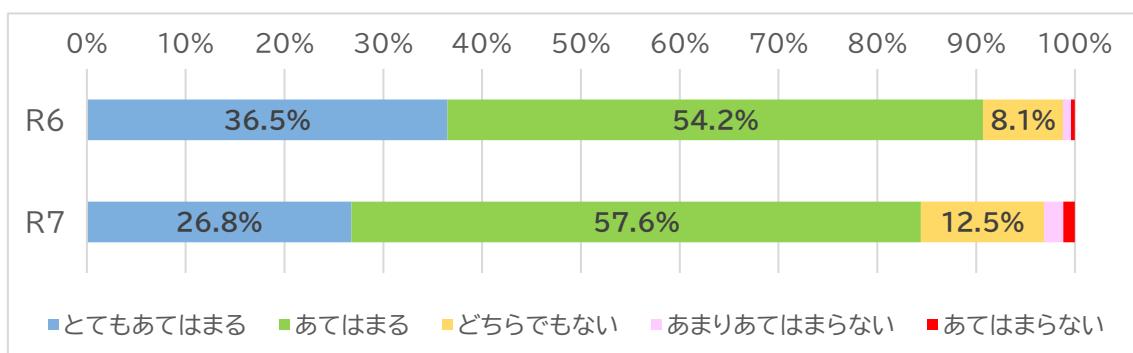
## 【支援員の児童への関わり方等に関する項目】

(5) 支援員・補助員の保育に対する姿勢・知識について、十分であると思いますか。

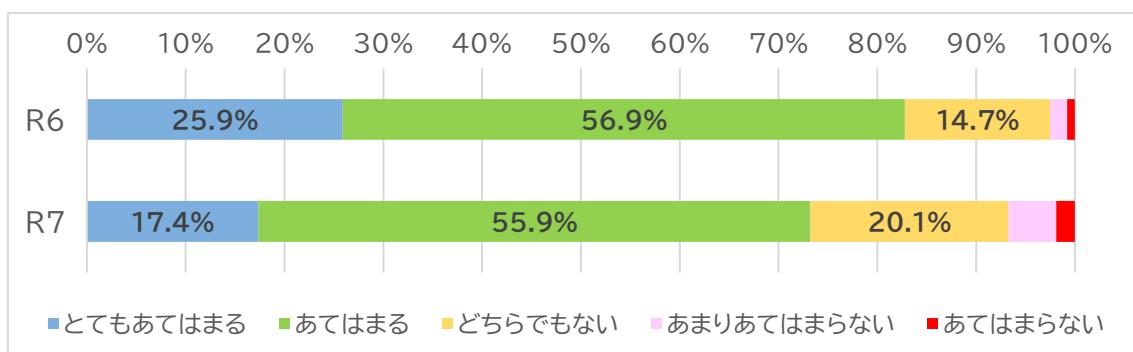
### 全体 (▲7.7 ポイント)



### 直営 (▲6.3 ポイント)



### 委託 (▲9.5 ポイント)

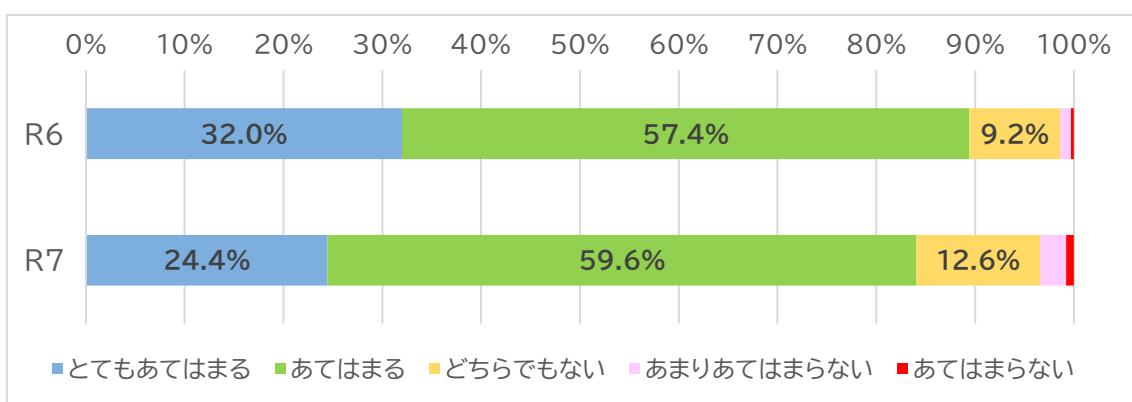


「とてもあてはまる・あてはまる」と回答した理由として、子どもの性格や成長に合わせた保育や、子どもに寄り添った対応をしてもらっているといった意見があった。

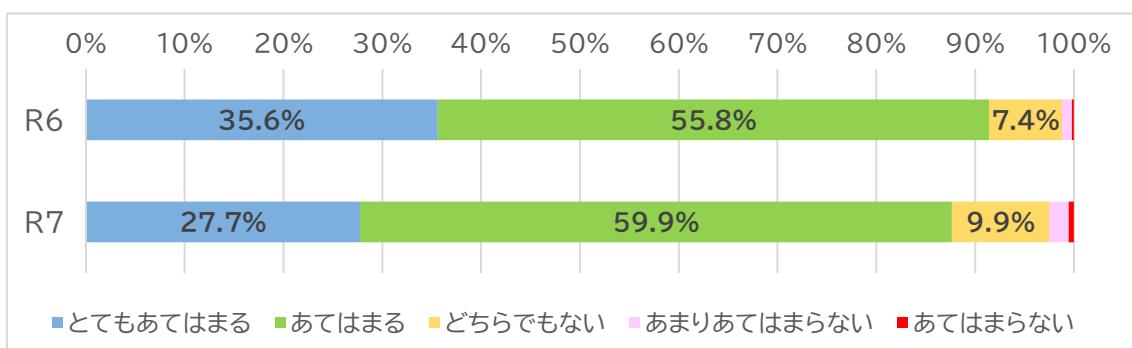
「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した理由としては、子どもに寄り添ってもらえないや、挨拶や子どもに関する報告がないといった意見があった。

(6) 支援員・補助員とお子さんとのコミュニケーションはとれていると思いますか。

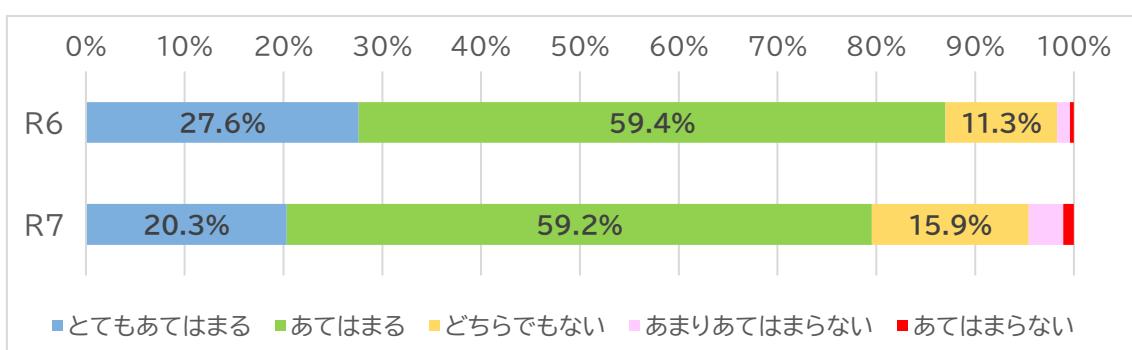
**全体** (▲5.4 ポイント)



**直営** (▲3.8 ポイント)



**委託** (▲7.5 ポイント)

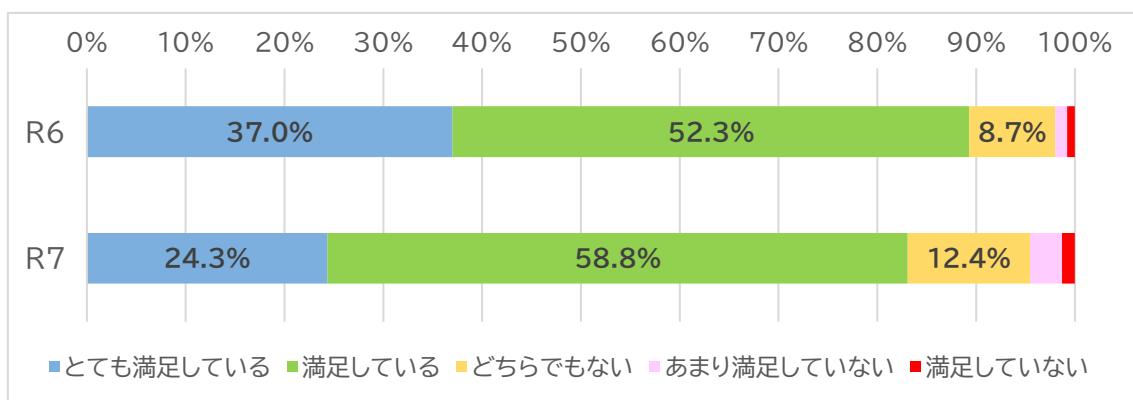


「とてもあてはまる・あてはまる」と回答した理由として、子どもの話をしっかり聞いてくれるや、子どもが支援員・補助員のことを信頼しているといった意見があった。

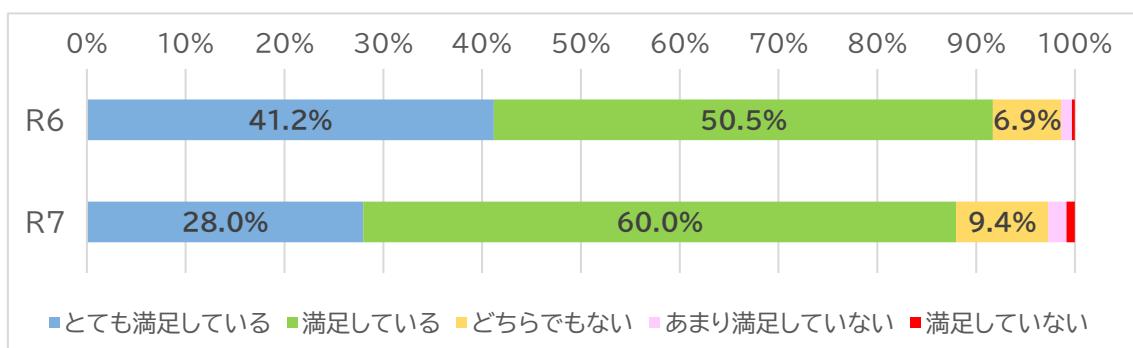
「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した理由としては、子どもから支援員・補助員に声を掛けづらい雰囲気になっているや、子どもの話をしっかり聞いてもらえないといった意見があった。

(7) 支援員・補助員のお子さんへの対応について満足していますか。

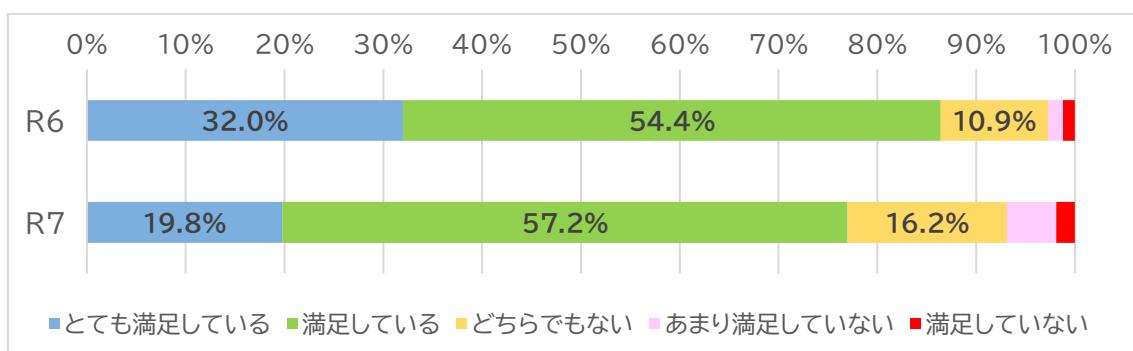
**全体 (▲6.2 ポイント)**



**直営 (▲3.7 ポイント)**



**委託 (▲9.4 ポイント)**

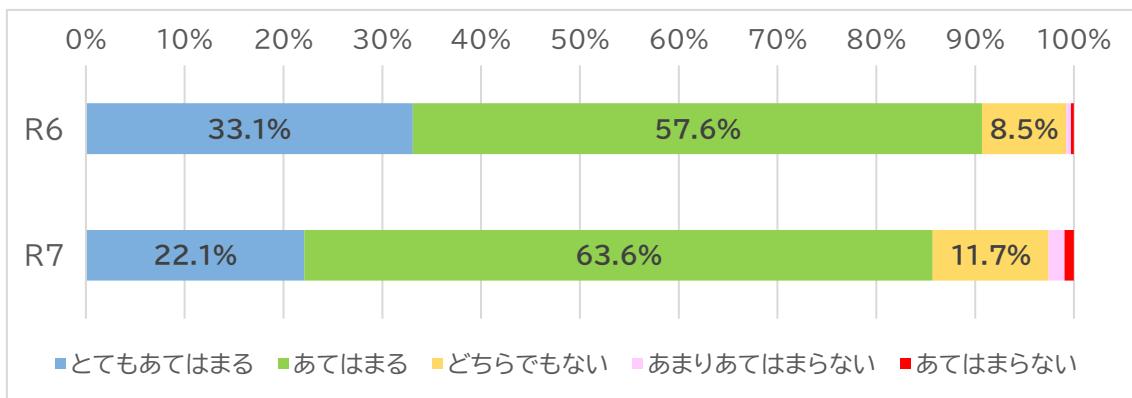


「とても満足している・満足している」と回答した理由として、子どもの良い行動はしっかりと褒め、いけないことはしっかりと注意してもらっているや、子ども一人ひとりにしっかりと向き合ってもらっているといった意見があった。

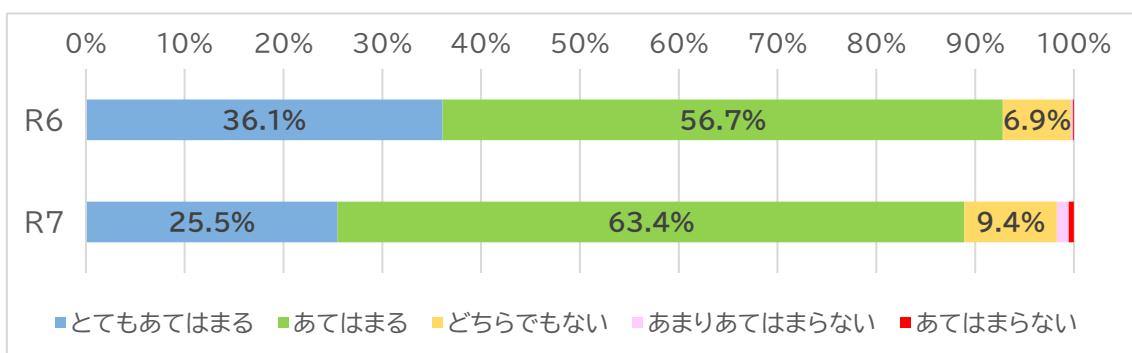
「あまり満足していない・満足していない」と回答した理由としては、支援員・補助員の指導がバラバラで子どもが混乱しているや、子どもへの言葉遣いが気になるといった意見があった。

(8) 支援員・補助員は、お子さんに対し、基本的な生活習慣や、規範意識(ルール、約束事を守ること)を育む対応ができていると思いますか。

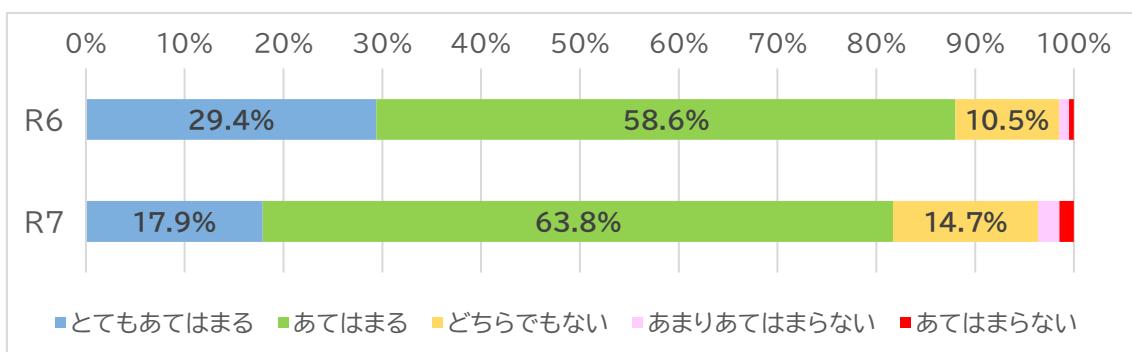
**全体** (▲5.0 ポイント)



**直営** (▲3.9 ポイント)



**委託** (▲6.3 ポイント)

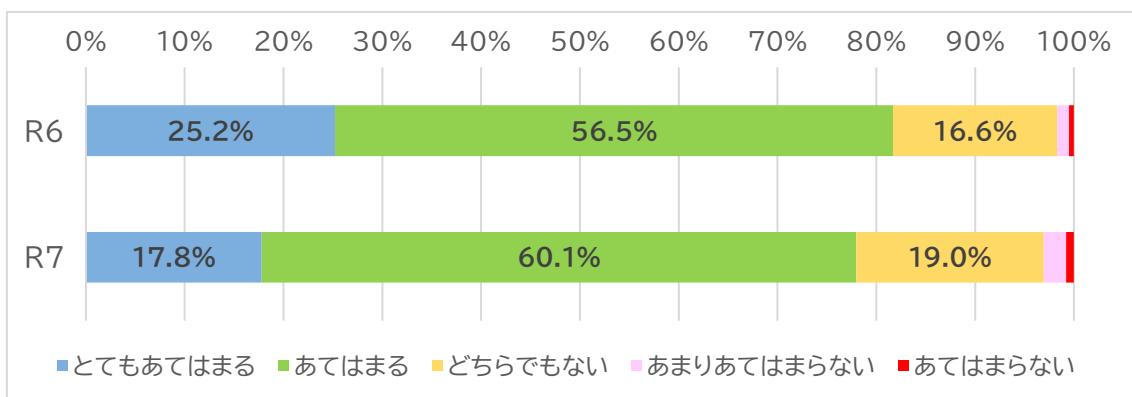


「とてもあてはまる・あてはまる」と回答した理由として集団生活でのルールやマナー等をしっかり指導してもらっているや、注意する時は何故してはいけないか理由をわかりやすく説明しているといった意見があった。

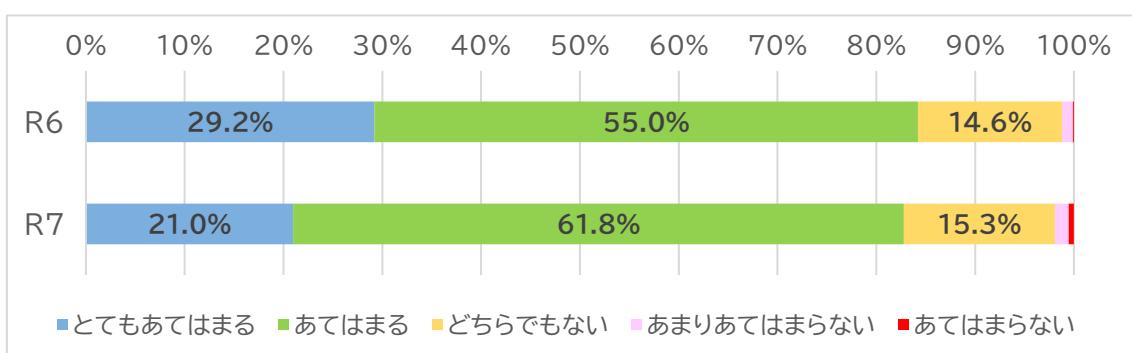
「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した理由としては、決まりがないのか子ども達を自由にさせ過ぎているや、子どもが理解できていなくても話を進めたり、大人の価値観で子どもに接しているといった意見があった。

(9) 支援員・補助員は、お子さんに対し、他学年児童との関わりの中で、社会性の発達や、思いやりのある心を育む対応ができると思いますか。

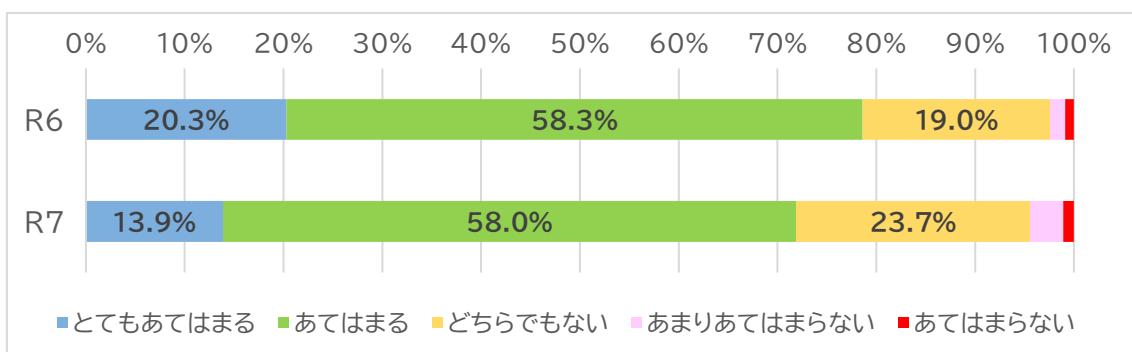
**全体** (▲3.8 ポイント)



**直営** (▲1.4 ポイント)



**委託** (▲6.7 ポイント)

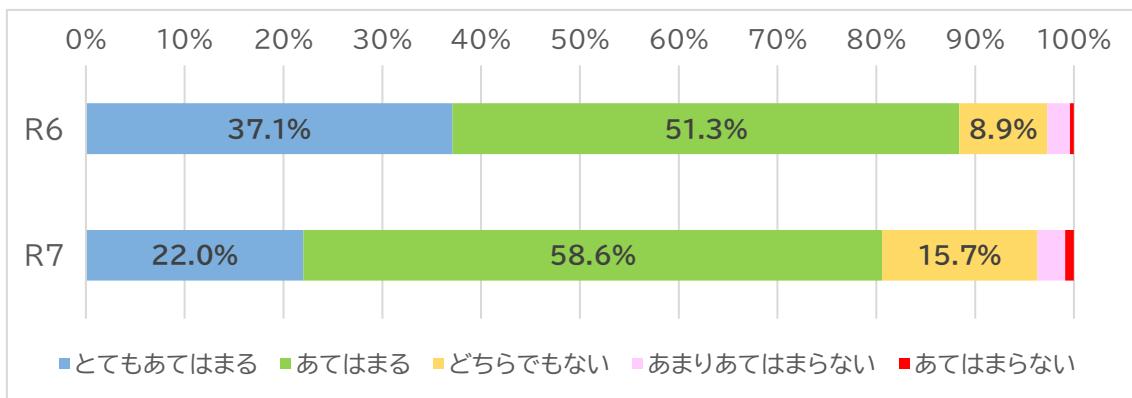


「とてもあてはまる・あてはまる」と回答した理由として、児童クラブでの生活を通して、年下の子の世話や児童クラブの用事を積極的に手伝うようになったや、他学年の子とも分け隔てなく遊べているといった意見があった。

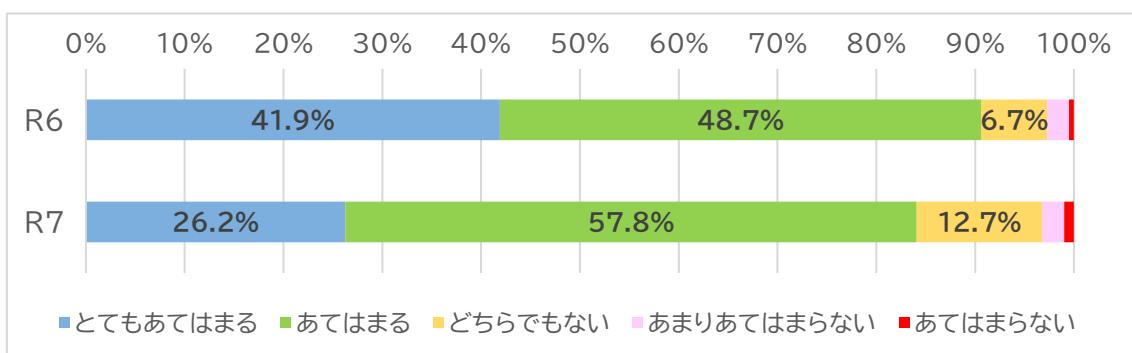
「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した理由としては、様々な発達レベルに対応できていないや、低学年だからできないと決めつけてやらせないことがあるといった意見があった。

(10) 支援員・補助員は、お子さんの興味・関心を深め、自主性を育むような多様な遊び（外遊びや工作など）を保育内容に取り入れていると思いますか。

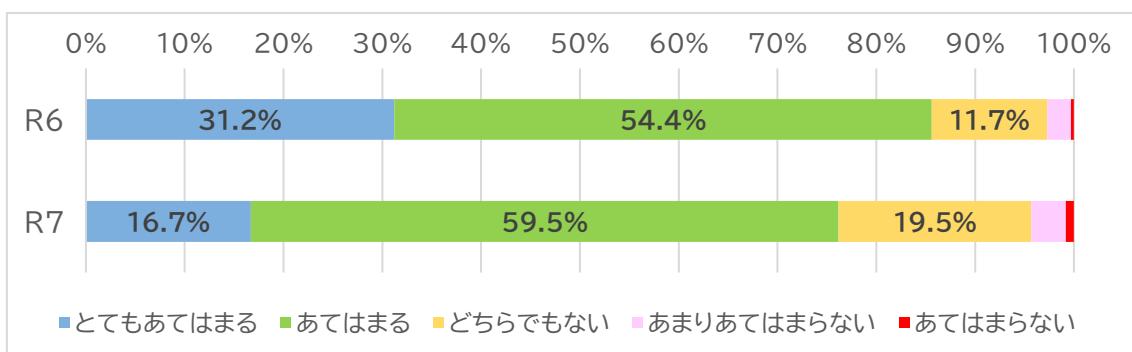
**全体** (▲7.8 ポイント)



**直営** (▲6.6 ポイント)



**委託** (▲9.4 ポイント)

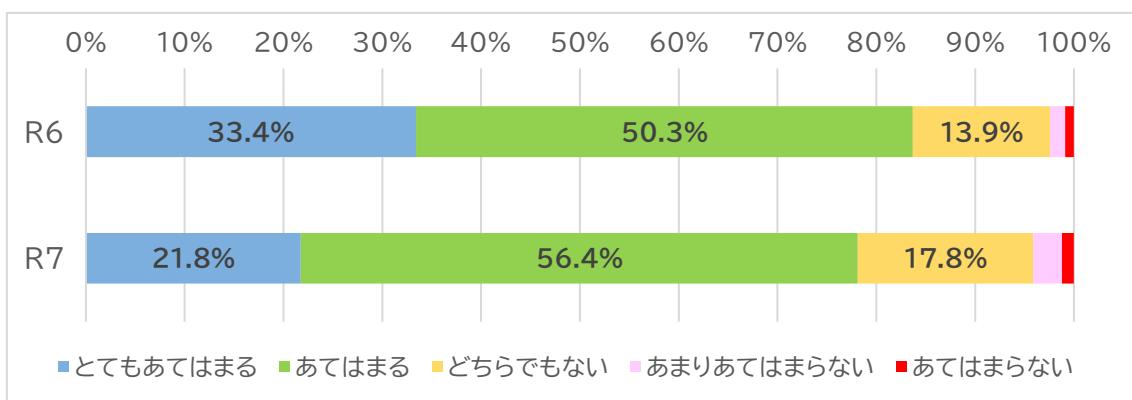


「とてもあてはまる・あてはまる」と回答した理由として、外遊びや季節ごとの製作、コマやけん玉等の伝承遊びなど、様々な遊びを取り入れてもらっているや、創意工夫のある工作を嬉しそうにこどもがみせてくれるといった意見があった。

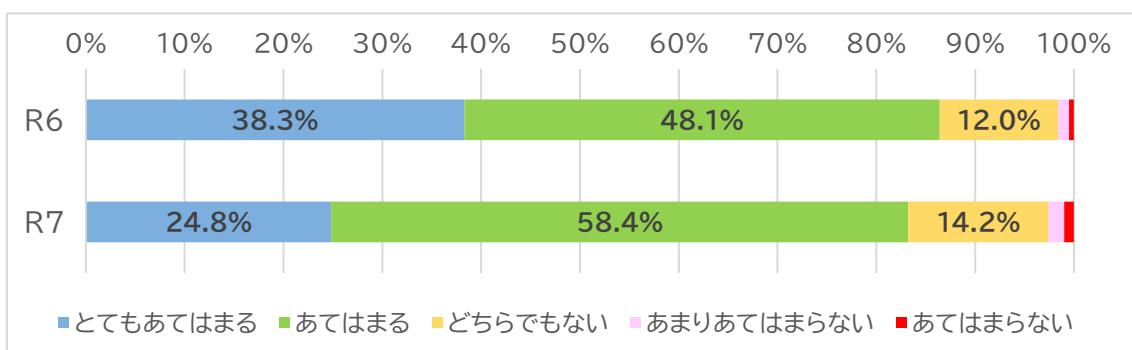
「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した理由としては、別のクラスでは実施している工作などの実施がないや、いつも同じ遊びをしているといった意見があった。

(11) 支援員・補助員は、親身に保護者の相談に応じるような対応ができますか。

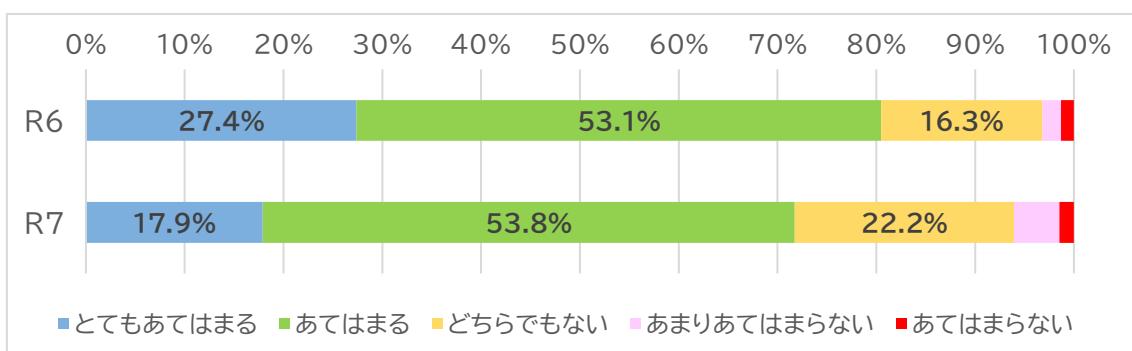
**全体** (▲5.5 ポイント)



**直営** (▲3.2 ポイント)



**委託** (▲8.8 ポイント)

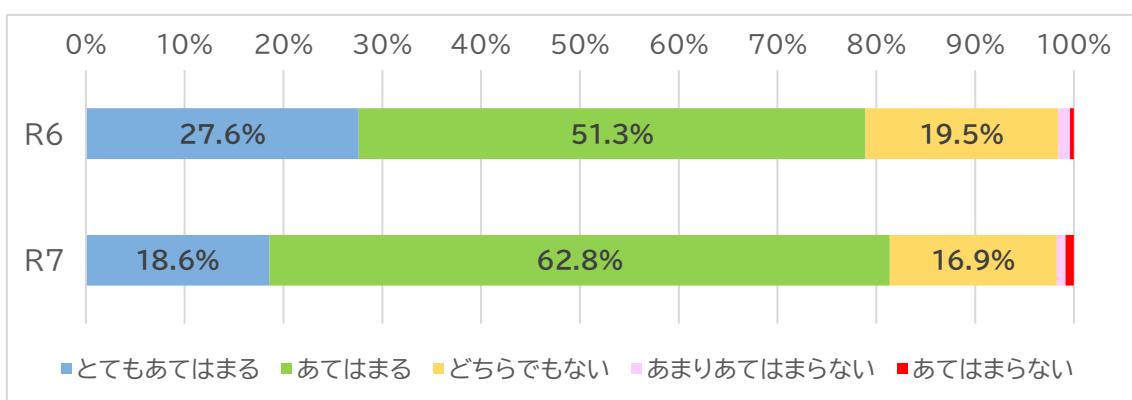


「とてもあてはまる・あてはまる」と回答した理由として、相談がある時に時間をとって親身に対応してくれるや、お迎え時に子どもの様子をしっかり教えてくれるといった意見があった。

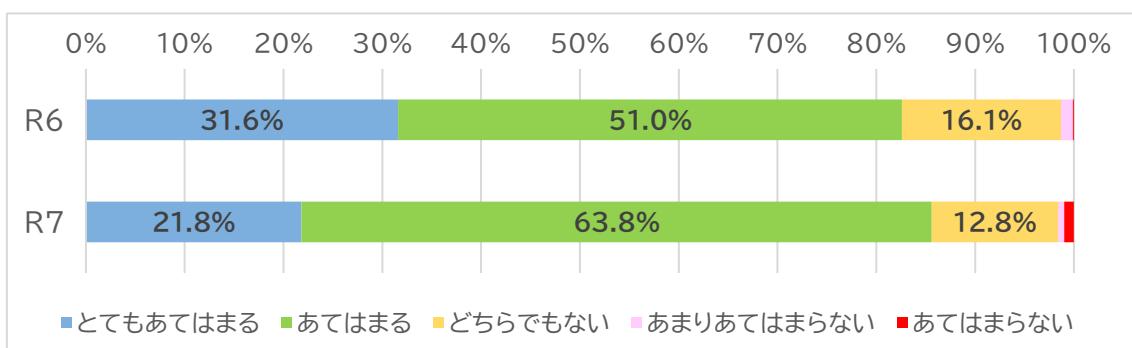
「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した理由としては、お迎え時に子どもの様子を教えておらず話す機会もないや、一方的に話をされ、話を聞いてくれる雰囲気ではないといった意見があった。

(12) 発熱やケガの処置や保護者への連絡は適切であると思いますか。

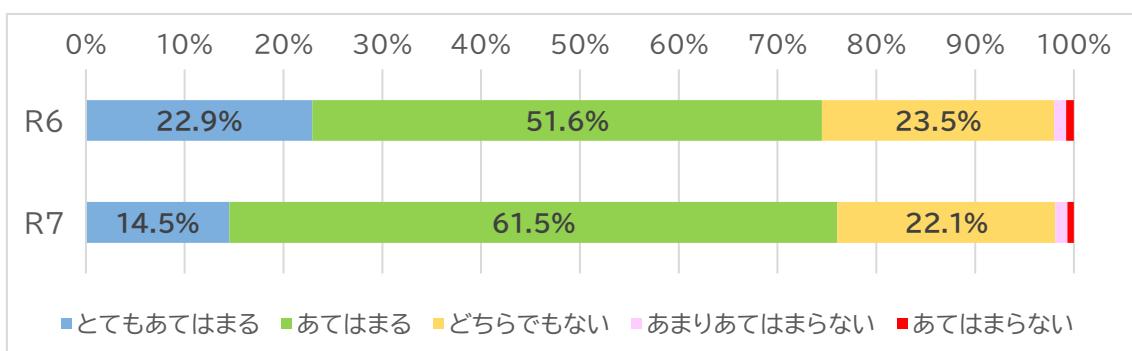
**全体 (+2.5 ポイント)**



**直営 (+3.0 ポイント)**



**委託 (+1.5 ポイント)**

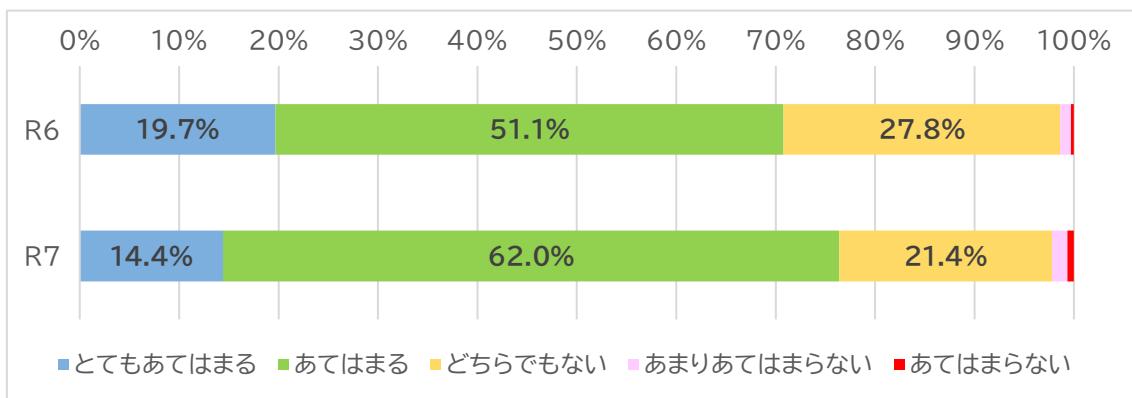


「とてもあてはまる・あてはまる」と回答した理由として、小さなケガなどでも、その時で起きる対応をしてもらえているや、子どもの体調変化にすぐ気づき電話連絡をしてくれるとといった意見があった。

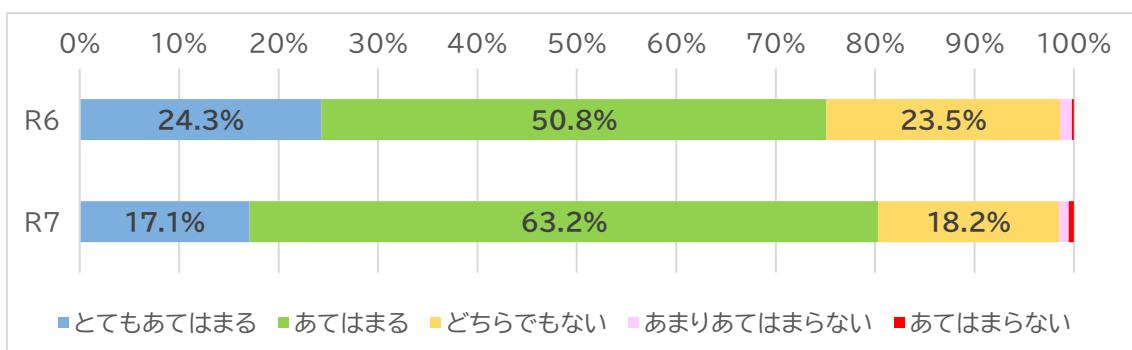
「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した理由としては、ケガをして帰ってきても報告がないや、発熱していても連絡がなかったといった意見があった。

(13) 児童クラブでのお子さんの安全確保など、事故や災害に対しての予防対策は適切であると思いますか。

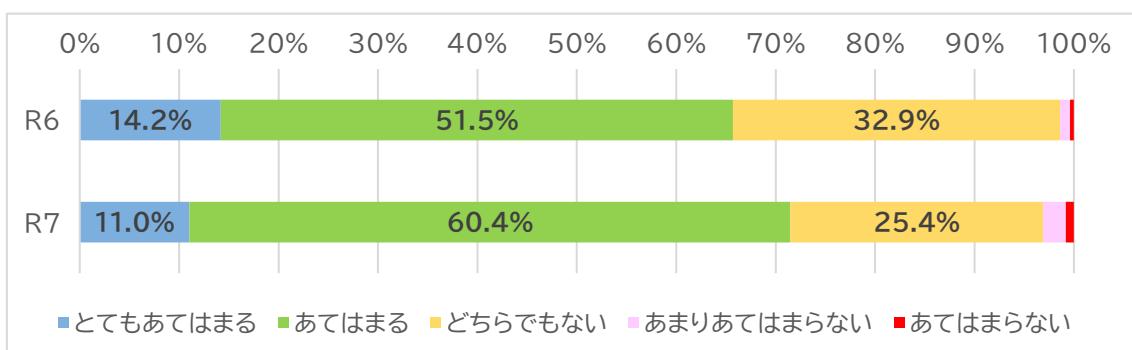
**全体 (+5.6 ポイント)**



**直営 (+5.2 ポイント)**



**委託 (+5.7 ポイント)**



「とてもあてはまる・あてはまる」と回答した理由として、防災訓練を実施してくれているや、熱中症警戒アラートが出ている時は外遊びをしないなどの対策をとれているといった意見があった。

「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した理由としては、防災訓練をしていくか分からぬや、こどもにも保護者にも分かるように予防対策や避難経路について説明をしてほしいといった意見があった。

## 【おやつの提供について】

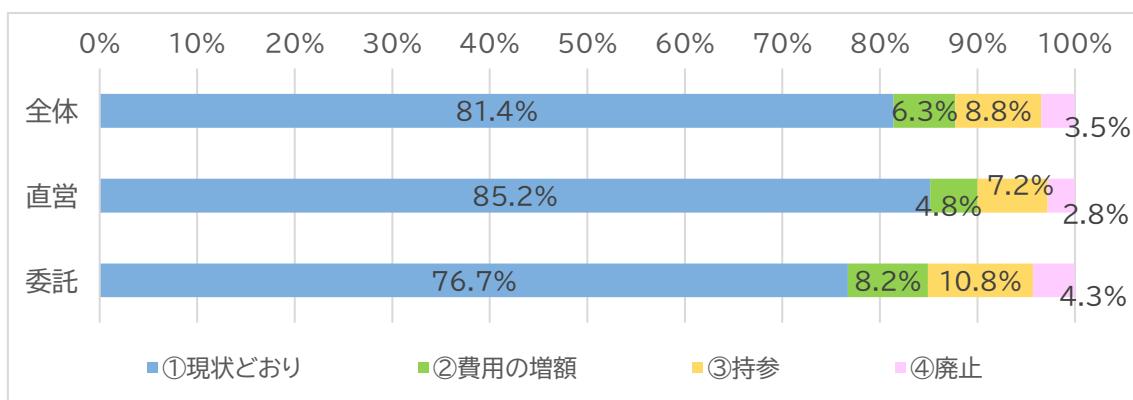
(14) おやつの提供について、ご意見をお聞かせください。

①現状どおりの費用(おやつ代・教材費 2000 円)でおやつの提供をしてほしい

②費用(おやつ代・教材費 2000 円)を増額しても、おやつの内容や量を見直し、提供してほしい

③おやつの提供はやめ、各家庭で持参する形にしてほしい

④児童クラブでおやつを食べること自体を廃止して良い



「(3)お子さんがおやつのメニュー・量に満足していると思いますか。」のアンケート結果は、満足していない方が多い結果となっているが、その一方で、費用の増額を伴ってまで見直しを求める声は少数であり、全体としては、約8割の保護者が「現状どおり」と回答している。

## 【学校休業中の昼食提供に関する項目】

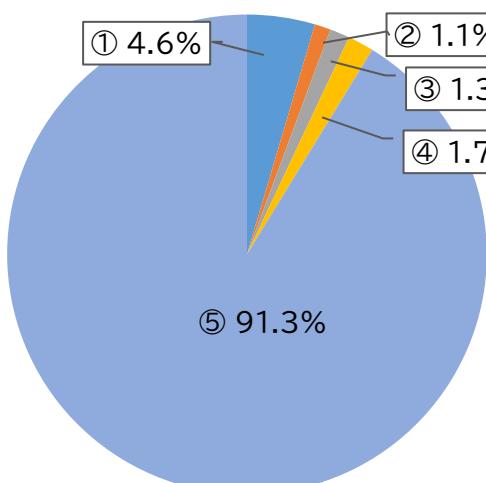
### 委託エリア

(15) 長期休業(夏休み、冬休み)に実施した昼食提供を利用しましたか。

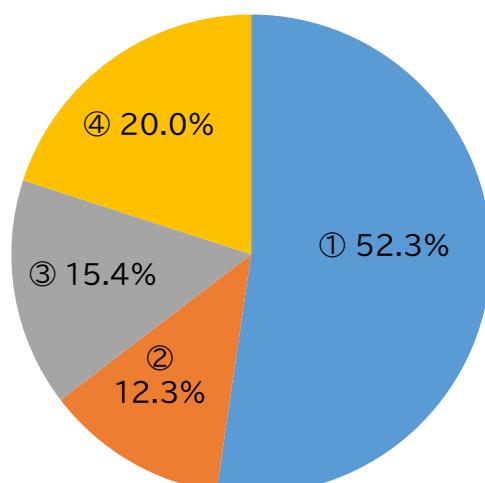
- ①:週4~5日利用、②:週3日利用、③:週2日利用、④:週1日利用、⑤:利用していない

「昼食提供を利用した」が8.7%、「昼食提供を利用しなかった」が91.3%であった。

また、昼食提供を利用した者のうち、「①週4~5日利用」が52.3%、「②週3日利用」が12.3%、「③週2日利用」が15.4%、「④週1日利用」が20.0%であり、利用が少なかった理由として、提供メニューが子どもの好む内容ではなかったとの意見が複数あった。



対象:登録児童の保護者

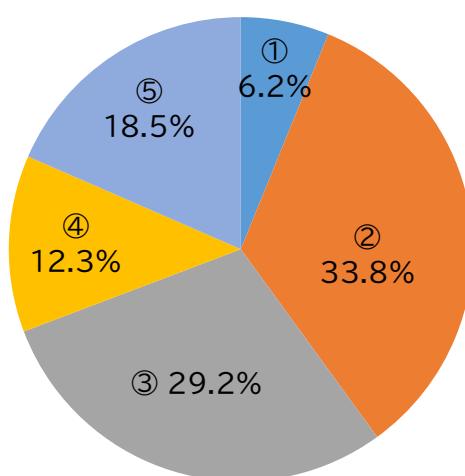


対象:利用したと回答した保護者

(16) お子さんが夏季休業の昼食提供のメニュー・量に満足していると思いますか。

(※昼食提供を利用したと回答した保護者)

- ①:とても満足している、②:満足している、③:どちらでもない、④:あまり満足していない、  
⑤:満足していない



「①とても満足している・②満足している」が40.0%、「④あまり満足していない・⑤満足していない」が30.8%となった。

「④あまり満足していない・⑤満足していない」と回答した理由として、メニュー・味が子ども向けてではないといった意見が複数あった。

## 4 アンケート結果にかかる考察

本年度実施した児童クラブの運営に関するアンケート調査では、全体として一定の評価は得られているものの、前年度と比較すると満足度がやや低下する傾向が見られた。全体的に満足度が低下しており、直営・委託といった運営形態の違いに起因するものではなく、児童クラブ全体に共通する運営上の課題や社会的背景の影響を受けているものと考えられる。

満足度が低下した要因としては、まず、支援員・補助員のスキルや経験に差があり、アンケートでも「支援員・補助員によって対応が異なる」「活動内容に差がある」といった意見が寄せられ、クラブによって保育内容や保育の質にはらつきが生じていることが挙げられる。直営エリアにおいては、研修や児童クラブ推進員による定期的・継続的な巡回指導により、支援員・補助員の指導力・保育内容の質の向上に努めている。また、委託エリアにおいては、エリア指導員による支援員・補助員への研修や児童への関わり方などの動画が視聴できる環境を整備するなどの取り組みを行っている。直営・委託ともに、支援員・補助員の更なる資質向上への体制の整備を図っているが、現時点ではその成果が十分に表れているとは言い難い。

次に、近年の猛暑による熱中症防止の観点から屋外活動が制限されるなど、従来と同様のサービス提供が難しくなっていることから、保護者からは「以前のような活動ができていない」「こどもが思いきり遊べていない」といった意見が寄せられている。

一方で、「支援員・補助員が丁寧に対応してくれている」「こどもが毎日楽しそうに通っている」など、肯定的な意見も多く寄せられており、現場の支援員・補助員の姿勢が確実に伝わっている。このような強みを活かし、今後も更なる質の向上を図っていきたい。

## 5 今後の取組みについて

直営エリア、委託エリアとも、こどもが安心して過ごせる環境づくりを最優先とし、こどもの発達段階に応じた関わり方や遊びの工夫、トラブル対応など、支援員・補助員の現場で求められる実践的なスキルの向上を図っていきたい。また、支援員間のスキルや経験の差を縮め、クラブ間でのサービスのはらつきをなくすことで、より均一で質の高い保育を提供できるよう努めていきたい。

直営エリアでは、支援員・補助員の高齢化が進んでおり、安定的な人材の確保が課題である。また、児童クラブ推進員による巡回指導により、一定の質を保っているものの、こうした人材を今後も安定的に確保できる保証はない。一方で、民間事業者は他自治体でも運営管理業務を受託しており、保育・児童支援分野での経験とノウハウを有し、人材育成・研修・マネジメントの体制が整備されている。また、支援員・補助員が欠員となった際にも、柔軟な人員配置が可能であり、安定した児童クラブの運営体制と保育サービスの提供が期待できる。

委託エリアでは、既に導入しているICTをさらに活用し、入所管理などの事務作業の効率化を進めながら、支援員・補助員の事務負担を軽減することで、こどもと向き合う時間をより確保し、保育の質の向上につなげるよう委託業者と連携していきたい。

今後は、直営・委託それぞれの利点を踏まえ、アンケート調査結果や民間委託による効果を検証したうえで、令和9年度以降の運営方法を確立していきたい。